

■きゃんぱく夏旅 開催中です! (9月30日まで)



薩摩川内の夏を満喫できる50の体験プログラムを用意しました。特別企画として夏の冷たい麺特集、フルーツ農園特集など盛りだくさんの内容で開催します。皆さまの参加をお待ちしています。

【開催期間】：6月16日(土)～9月30日(日)
【申込方法】

きゃんぱくはすべて事前予約制です。お気に入りのプログラムを見つけて、各プログラムの実施者へ直接電話で申し込みください。

(きゃんぱくホームページ) <http://canpak.jp>

(きゃんぱく公式ガイド設置場所)

薩摩川内市観光協会、市役所観光・シティセールス課、鹿児島中央駅など

きゃんぱくとは (正式名称:「薩摩川内スピリッツ・きやんせ博覧会」)

市民・事業者の皆さまなどに考えていただいた本市の自然・歴史・文化・食などの地域資源を活用した体験・交流プログラムを、本市を訪れる方に体験していただき、出会いや感動を味わってもらうものです。「きゃんぱく」を通して、市内外の方々との交流を深め、本市のファンを増やし、さらにリピーターとなっていただく仕組み・きっかけを創ります。

■フェイスブックページで、オンラインショップ始めました。



世界中に8億人を超えるユーザーを持つといわれる世界最大のSNS(ソーシャルネットワークサービス)フェイスブックページにて、薩摩川内の特産品・素材などを販売するページ【F & B良品 SATSUMASENDAI】を開設しました。

<https://www.facebook.com/SatsumasendaiCity>



■シティセールスサポーター募集中!!

できることからみんなでシティセールス。サポーター会員には、PR用のハンドブックやセールスカードを提供します。また、サポーター限定の、便利な特典もあります。

登録方法など、詳しくは観光・シティセールス課までお問い合わせください。



(サポーター特典のご紹介)

美容室やガソリンスタンド、飲食店など、市内122店舗の協賛店で各種サービスや、料金の割引などを受けることができます。ぜひ、ご活用ください。

*サポーターカード提示が条件になります。

協賛店舗の目印です。→



旧増田家住宅 保存修理工事の状況

清色城跡と入来麓武家屋敷群

入来地域には、中世薩摩地方の在地豪族として活躍した入来院氏の居城である国指定史跡の清色城跡や、その麓を居館地域とした武家屋敷群である入来麓があります。そこに残されている「入来文書」は、武家社会研究の基礎と位置付けられています。中世の山城と武家屋敷群が一体となつて残り、共に国の指定などを受けている地区は全国に例がありません。

本市では現在、平成21年度に寄贈いただいた



清色城跡と入来麓武家屋敷群

旧増田家住宅の保存修理工事を実施しています。併せて清色城跡の簡易な遊歩道の整備や、入来麓地区の修理修景など、これらを一体として保存活用するための整備も実施しています。

完成迫る。旧増田家住宅

旧増田家住宅は、母屋が江戸末期から明治初期の建築とされています。石蔵は、1階に残る刻銘から大正7年に建築されたことが確認されました。



修理が進む旧増田家住宅

母屋は「オモテ」と「ナカエ」の2棟からなる別棟型民家の特徴を有しており、縁側に玄關を設ける形式や座敷構えなど、随所に古い形態が残されています。また、当初はかやぶきであったことを示す痕跡も残されていました。解体工事には、屋根裏から瓦ぶき以前に使用されていたかやくずや、建物の増改築の変遷を示す痕跡が発見されました。今回の修理は、かやぶきの母屋や石蔵など建物全てが敷地内に成立する、大正期を整備年代として復原しています。文化財の大きかりな修理は、約100年単位で行われると言われており、後世の修理のために、平成の修理で実施したことをメッセージとして残す作業も行われています。修理工事は、まもなく終了しますが、今後は防災設備や外構などの周辺環境整備を実施し、一般公開は、平成25年春を予定しています。



文化財少年団員による修理現場の体験活動



かやぶき作業の様子

【問合せ】=本庁文化課 ☎(23)5111(内線5232)

【問合せ】=本庁観光・シティセールス課 ☎(23)5111(内線4385)